

ひとが賑わうまち

【基本施策1】
インフラ整備プロジェクト

事業番号	事業名	行橋市都市計画マスタープラン見直し事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 26 年度	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市計画法
事業概要	都市計画マスタープランは、創意工夫の下に住民の意見を反映し、まちづくりの具体性のある将来ビジョンを確立し、地区別のあるべき市街地像を示すとともに、地域別の整備課題に応じた整備方針、地域の都市生活、経済活動等を支える諸施設の計画等をきめ細かくかつ総合的に定め、市自らが定める都市計画の方針とするものである。 現在の行橋市都市計画マスタープランは、平成12年度に策定され中間期にきており、分野別・地域別の各方針の成果等に沿って見直しを図るものである。					
達成のめやす	平成25年度より2箇年(債務負担行為)で見直しを行い、平成26年度までに事業を完了する。					
留意事項						
期待する効果	見直しを図ることにより、地域の特性を生かしたまちづくりを誘導し、都市整備を推進していくことができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		進捗率50%	進捗率100%	進捗率100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		<ul style="list-style-type: none"> 計画準備 上位・関連計画の把握・整理 現況調査 現況分析及び課題の整理 まちづくりの基本方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 全体構想の検討 地域別構想の検討 実現化方策の検討 取りまとめ 地元周知・関係機関説明 公表 	<ul style="list-style-type: none"> 行橋市都市計画マスタープラン見直し (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0		
	県	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	負担金	0	0	0		
	その他	0	0	0		
	一般財源 合計	6,662	9,766	16,428		
	6,662	9,766	16,428			

事業番号		事業名	行橋市都市計画基本図修正事業	新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち		事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト		平成 25 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進		根拠法令等	都市計画法
事業概要	都市計画基本図は、都市計画法第14条が規定する都市計画の図書としての総括図、計画図等の基本となる地形図であり空中写真撮影等により作成する。 現在の都市計画基本図は、平成20年度の修正分であり、今回修正をすることにより、概ね5年ごとに行う平成26年度実施予定の都市計画基礎調査に用いるものである。				
達成のめやす	平成25年度で修正を行い事業を完了する。				
留意事項					
期待する効果	都市計画基本図は、行橋市のベース地図として、あらゆる分野で利用されており、販売も行っている。修正することにより、最新の地図情報が得られ、業務の適切な遂行及び市民サービスの向上が期待できる。				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標	
		進捗率100%		進捗率100%	
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。		
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ	
		・空中写真撮影 ・数値図化DM ・地図修正		・行橋市都市計画基本図修正 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
財源内訳	国		0		0
	県		0		0
	地方債		0		0
	負担金		0		0
	その他		0		0
	一般財源		35,000		35,000
	合計		35,000		35,000

事業番号	1807	事業名	行橋駅西口地区区画整理事業(市街地整備総合交付金)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			<input type="checkbox"/> 事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			昭和 63 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	土地区画整理法
事業概要	行橋駅西口地区土地区画整理事業により公共施設の整備を行い、京築地区の中核都市としての行橋駅東西間が一体化した中心市街地の形成を図る。					
達成のめやす	平成24年度に出来形確定測量を行い、平成25年度で換地計画を行う。					
留意事項						
期待する効果	区画整理事業を行うことにより、良好な宅地を形成し、土地利用の向上が図られる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	95.71%	99.76%	100.00%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	出来形確定測量委託 22街区造成工事 41・42道路舗装工事 58号道路整備工事 80号道路舗装工事	事業計画変更業務委託 換地計画作成業務		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	65,500	45,500	0	4,110,400	
	県	0	0	0	0	
	地方債	38,700	0	0	3,570,930	
	負担金	0	0	0	34,835	
	その他	0	0	0	502,847	
	一般財源	76,859	54,008	0	5,417,988	
合計	181,059	99,508	0	13,637,000		

事業番号	336	事業名	行橋駅西口地区区画整理事業(単独費)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			昭和 63年度 ~ 平成 26年度	期間設定なし
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	土地区画整理法
事業概要	行橋駅西口地区土地区画整理事業により公共施設の整備を行い、京築地区の中核都市としての行橋駅東西間が一体化した中心市街地の形成を図る。					
達成のめやす	平成24年度に出来形確定測量を行い、平成25年度で換地計画を行う。					
留意事項						
期待する効果	区画整理事業を行うことにより、良好な宅地を形成し、土地利用の向上が図られる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	95.71%	99.76%	100.00%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	仮換地修正業務委託 基準点及び画地点測量業務委託 道路維持工事 公有財産購入費	仮換地修正業務委託 道路維持工事 公有財産購入費	仮換地修正業務委託 道路維持工事 公有財産購入費	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	4,110,400	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	3,570,930	
	負担金	0	0	0	34,835	
	その他	41,777	14,444	15,000	502,847	
	一般財源	-1,259	60,373	792	5,417,988	
合計	40,518	74,817	15,792	13,637,000		

事業番号	1803	事業名	行橋駅西口地区区画整理事業(活力創出基盤整備総合交付金)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			昭和 63年度 ~ 平成 26年度	期間設定なし
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	土地区画整理法
事業概要	行橋駅西口地区土地区画整理事業により公共施設の整備を行い、京築地区の中核都市としての行橋駅東西間が一体化した中心市街地の形成を図る。					
達成のめやす	平成24年度に出来形確定測量を行い、平成25・26年度で換地計画を行う。					
留意事項						
期待する効果	区画整理事業を行うことにより、良好な宅地を形成し、土地利用の向上が図られる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	95.71%	99.76%	100.00%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	建物移転補償(2件)					
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	39,215	0	0	4,110,400	
	県	0	0	0	0	
	地方債	28,800	0	0	3,570,930	
	負担金	0	0	0	34,835	
	その他	0	0	0	502,847	
	一般財源	17,107	0	0	5,417,988	
	合計	85,122	0	0	13,637,000	

事業番号	事業名	昭和団地整備事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 30 年度	期間設定なし
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づき、昭和・草野団地の一部等を対象とした建替事業					
達成のめやす	平成25年度より事業着手し、平成30年度に鉄筋コンクリート造5階建て2棟112戸の住宅整備をすすめる また平成29,30年度に草野団地の解体を実施する					
留意事項						
期待する効果	耐用年数を超えた市営住宅の建替えにより、安全性、防災性、バリアフリー化など居住水準の向上をはかる					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		2.00%	6.00%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		112戸の市営住宅を建設し、老朽化の激しい住宅を解体し、住環境の整備を図る			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		地質調査・測量委託 基本設計 昭和団地解体工事(24戸)	実施設計(南棟) 開発関連工事	昭和団地住宅解体跡地に112戸を建設し、草野団地等老朽化の激しい住宅を解体することにより、住宅の安全確保やバリアフリー化をはかり、住環境の整備を進める (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	35,500	0	35,374	924,843	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	43,200	1,065,700	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,885	0	9,642	91,769	
合計	43,385	0	88,216	2,082,312		

事業番号	1862	事業名	行事北団地整備事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22年度 ~ 平成 26年度	期間設定なし
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づき、行事団地・長浜団地・昭和団地の一部・草野団地の一部を対象とした建替事業					
達成のめやす	平成22年度より事業着手し、平成24年度末に鉄筋コンクリート造5階建て、7階建て2棟151戸の住宅整備をすすめる また平成26年度に行事団地及び長浜団地の解体をする					
留意事項	平成24年度で従前入居者の移転が完了するが、空き家になった住宅の解体が平成26年度になるため、防犯・安全対策を十分に必要がある					
期待する効果	耐用年数を超えた市営住宅の建替えにより、安全性、防災性、バリアフリー化など居住水準の向上をはかる					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	96.00%	96.00%	100.00%	100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		151戸の市営住宅を建設し、老朽化の激しい住宅を解体し、住環境の整備をはかる			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	住宅建設工事(151戸) 屋外整備工事 道路整備工事 入居者移転	行事・長浜団地空家安全対策工事	行事・長浜団地解体工事	行事北団地151戸を建設し、行事・長浜団地を解体することにより、住宅の安全確保やバリアフリー化をはかり、住環境の整備を進める (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	450,838	0	27,250	1,091,998	
	県	0	0	0	0	
	地方債	1,185,200	0	0	1,298,000	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	23,541	1,000	28,087	67,807	
合計	1,659,579	1,000	55,337	2,457,805		

事業番号	376	事業名	市営住宅施設管理費		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	建築基準法
事業概要	<p>建築基準法施行規則第5条により、特殊建築物(共同住宅は5階以上かつ1000㎡を超えるもの)について建築主が建築物について安全上支障がないことを確認するために調査、報告することが義務付けられている。</p> <p>建築物については、避難通路や防火戸、外壁剥離等の調査があり、外壁剥離については竣工より10年を経過するごとに調査する必要がある。今後平成27年度桜町団地3・4号棟、平成33年度辰第二団地、平成35年度行事北団地において調査が必要である。</p>					
達成のめやす	外壁剥離調査をすることにより、建築物の安全確認、法的義務である定期報告書の提出					
留意事項	調査により外壁剥離が認められた場合には、改修工事が必要となる					
期待する効果	建築物の安全性の確保					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	100.00%			100.00%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		建築基準法に則り、建築物の安全性を確認し、定期報告書を提出する			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	桜町団地1・2号棟外壁剥離調査(平成12年度完成)			<p>建築基準法による定期報告書作成のための外壁剥離調査</p> <p>(この欄には事業全体の内容を記載のこと)</p>		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0				
	県	0				
	地方債	0				
	負担金	0				
	その他	0				
	一般財源	800			800	
合計	800	0	0	800		

事業番号	372	事業名	総合公園整備事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			昭和 60 年度 ~ 平成 27 年度	期間設定なし
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法
事業概要	本公園は、市民のスポーツやレクリエーション活動の拠点とするとともに市民のコミュニティーの場として昭和60年に事業認可を受け事業を推進している。公園全体計画面積は21.3haであり、平成23年度末現在約18.3haを供用している。平成24年度よりサッカーグラウンドの整備を行う。					
達成のめやす	平成24年度より3箇年でサッカーグラウンドの整備を行い、平成27年度までに事業を完了する。					
留意事項	平成24年度国庫交付金内示額は要望額に対し46%である。 平成24年6月定例会の一般質問、請願においてサッカーグラウンドについてラグビー兼用の要望があり検討中である。					
期待する効果	本公園は都市公園として自然環境教育の場及び地域コミュニティ活動の場を提供することにより精神的なりフレッシュ効果及び地域の交流促進効果を発揮することが期待できる。また、本市にはこれだけの健康運動機能を有した施設はないため、全面供用した場合、野球・サッカー・テニス等の屋外競技及び柔剣道・弓道・バトミントン等の室内競技ができる総合公園として多くの利用が見込まれる。さらに、キャンプ場・自然観察池・遊戯広場等により野外活動の場として利用が増えることが期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	進捗率(面積86%、事業費94%) 水飲み場 2箇所	進捗率(面積87%、事業費96%) 駐車場 45台、パーゴラ 2基	進捗率(面積98%、事業費99%) サッカーグラウンド 1箇所(関連施設込)	進捗率(面積100%、事業費100%) 公園施設整備完了全面供用及び利用促進		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率(供用面積ベース、事業費ベース)及び供用可能な整備施設数により達成度を測る。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・排水工 L=2,240m ・縁石工 L=220m ・水飲み場工 N=2箇所	・グラウンド基盤工 A=18,100㎡ ・防護柵工 L=580m ・駐車場舗装工 A=1,700㎡ ・パーゴラ設置工 N=2基 ・照明工 N=3基 ・植栽工 N=1式	・人工張芝工 A=10,600㎡ ・真砂土舗装工 A=7,500㎡ ・ダッグアウト設置工 N=4棟	・園路広場工 ・修景施設工 ・管理施設工 ・便益施設工 ・運動施設工 ・休養施設工 ・遊戯施設工 ・測量試験費 ・用地買収費 等 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	63,200	0	87,000	1,277,550	
	県	0	0	0	0	
	地方債	62,200	0	78,300	1,444,400	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	103,654	
	一般財源	38,552	340	14,700	2,241,396	
合計	163,952	340	180,000	5,067,000		

事業番号	事業名	行橋市公園施設長寿命化計画策定事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法
事業概要	公園施設長寿命化計画は、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換及び計画的な長寿命化対策を推進し、維持管理の方針や長寿命化対策を定め、公園施設の安全性確保と機能保全を図りつつ、維持管理予算の縮減や平準化を図るため策定するものである。行橋市の都市公園等30箇所(平成23年度末現在)を原則として対象とする。					
達成のめやす	平成25年度で策定を行い事業を完了する。					
留意事項	平成26年度以降、全ての都市公園事業における公園施設の改築・更新に対する国の補助については、本計画に基づく施設に限られる。					
期待する効果	策定することにより、維持管理予算の縮減や平準化を図ることができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		進捗率100%		進捗率100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと	進捗率により達成度を測る。				
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		<ul style="list-style-type: none"> ・予備調査 ・公園施設、遊具、建築物等調査 ・計画検討策定 ・公園機能適正度調査 ・バリアフリー化調査 ・防災対策調査 ・取りまとめ		・行橋市公園施設長寿命化計画策定 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
	事業計画(事業費、単位:千円)					
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	8,268		8,268		
	県	0		0		
	地方債	0		0		
	負担金	0		0		
	その他	0		0		
	一般財源	8,269		8,269		
合計	16,537		16,537			

事業番号	209	事業名	火葬場施設設備工事		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等	
事業概要	老朽化した火葬場施設を整備する工事					
達成のめやす	老朽化した火葬場を延命化できるかどうか					
留意事項						
期待する効果	老朽化した火葬場施設を延命化する					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	火葬場を延命化する		火葬場を延命化する	火葬場を延命化する		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	3号炉セラミック貼替工事	1・2号炉セラミック貼替工事 火葬場外壁修繕工事	3・4号炉セラミック貼替工事	老朽化した火葬場を整備し延命化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,199	5,000	3,000	9,199	
合計	1,199	5,000	3,000	9,199		

事業番号	00145	事業名	児童遊園施設補修工事費		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等	
事業概要	児童遊園内の遊具を安全点検に基づく撤去を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の新設要望もある事などから、遊具の新設についても検討していく。					
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の防止、利用者が安心して利用できる公園の実現					
留意事項						
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去する事により、安全な公園環境づくりが実現できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	0.00	0.00	0.00	0.00		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		児童遊園内での事故件数を0とすること。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	児童遊園遊具撤去工事 100,000円×10基=1,000,000円	児童遊園遊具撤去工事 100,000円×10基=1,000,000円 児童遊園遊具新設工事 1,000,000円	児童遊園遊具撤去工事 100,000円×10基=1,000,000円 児童遊園遊具新設工事 1,000,000円	遊具1基あたり10万円の撤去費用計上。隔年で遊具の安全点検実施。開発行為により、公園の数は増加傾向にあり、また期間設定できる事業でないため(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,000	2,000	2,000	5,000	
合計	1,000	2,000	2,000	5,000		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（大溝・豊後田線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~	平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	道路改良工事 L=160m W=9m					
達成のめやす						
留意事項	国道201BP、県道山口行橋線に接続するために平成25年度中の完成を目指す。					
期待する効果	本路線は平成25年度完成予定の東九州自動車道行橋ICにアクセスする国道201BP、県道 山口行橋線に接続する路線であるが、狭隘であり行橋北小学校に通学する児童及び地域住民に不便を強いられてり、拡幅及び歩道設置することにより、児童及び地域住民の安全確保に寄与する。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	60%	100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地買収A=780㎡ 物件補償N=1件	改良工事L=160m				
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	12,100	22,550	0	37,191	
	県	0	0	0	0	
	地方債	8,900	16,600	0	25,500	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	3,430	6,772	0	7,809	
	合計	24,430	45,922	0	70,500	

事業番号	1811	事業名	社会資本整備総合交付金事業（橋りょう長寿命化計画策定事業）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~	平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	本市が管理する道路橋は、現在347橋あり、今後20年後には建設後50年を経過する橋の割合は40%を占め急速に高齢化橋りょうの増加が見込まれる。そのため長寿命化する橋(予防保全型管理)と長寿命化しない橋(対処治療型管理)に選別し、長寿命化する橋について計画的な改修工事を行う。					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	年次計画により修繕や架替えを実施することにより、維持管理経費の縮減や平準化や市内道路網の継続的な安全性・信頼性を確保することを目的とします。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	50%	100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成24年度に15m未満の橋で長寿命化する橋の点検業務を行い、平成25年度に15m以上の橋とともに長寿命化計画を策定する。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	橋りょう点検業務 60橋	長寿命化修繕計画策定 111橋				
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	3,300	4,400	0	10,450	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	2,771	4,447	0	12,648	
合計	6,071	8,847	0	23,098		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（塩焼・カシ上線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24年度 ~	平成 28年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狭隘路線のため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。 L=850m W=7m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	30%	60%	70%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成25年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成26、27、28年度で改良工事を行い計画的な完了が見込める。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地測量一式 測量設計一式 物件調査N=2件	用地買収A=30,000㎡	改良工事 工事長L=280m			
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	9,350	23,650	22,550	101,200	
	県	0	0	0	0	
	地方債	6,800	17,400	16,600	74,400	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	2,525	6,317	4,350	22,975	
合計	18,675	47,367	43,500	198,575		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（広ワラ・上花松線）		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 30 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	道路改良工事 L=750m W=7m 国道201号バイパスの草野交差点設置に伴う道路改良工事。					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	現在、本路線は時間規制の一方通行路線であり、整備し一方通行を解除することにより周辺道路の渋滞緩和につながり、また歩道を設置することにより周辺住民の安全安心が期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		10%	40%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		測量設計 土質調査 交通量調査	用地買収 A=10,000㎡ 土地評価及び物件調査 物件補償	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	8,800	39,050	135,850	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	6,400	28,700	99,900	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	1,931	9,750	29,550	
合計	0	17,131	77,500	265,300		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（堂前・ムツエ線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	道路改良工事 L=370m W=5m					
達成のめやす						
留意事項	平成25年度完成予定の東九州自動車道行橋ICに接続するために平成26年度中の完了を目指す。					
期待する効果	本路線は平成25年度完成予定の東九州自動車道行橋ICに接続する、県道 長尾稗田平島線につながる路線であるが、当該箇所は離合も困難な狭隘路線なため、集落間の移動にも不都合を生じており、現道拡幅により集落間の移動及び県道へのアクセスを容易にし、地域住民の交通安全の向上に寄与する。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	80%	90%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成24年度において前年度からの繰越分の用地買収及び補償が完了予定であり、その後は改良工事のみの施工であり計画的に完了する。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	改良工事L=100m	改良工事L=100m	改良工事L=120m			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	8,250	4,345	8,800	33,110	
	県	0	0	0	0	
	地方債	6,000	3,100	6,400	15,500	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	2,145	1,793	4,000	12,585	
合計	16,395	9,238	19,200	61,195		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（文久・上新地線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度 ~ 平成 27 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事 工事長L=1,300m W=10.5m					
達成のめやす						
留意事項	本路線は県道と接道するものであり、県と連携をとりながら事業を進める必要あり。					
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行を容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	30%	50%	70%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地買収A=3,100㎡ 物件補償N=1件	用地買収A=3,550㎡ 測量・土地評価業務	用地買収A=3,880㎡ 物件調査・土地評価業務			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	36,245	8,305	36,300	275,000	
	県	0	0	0	0	
	地方債	26,600	6,100	26,700	202,500	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,759	2,054	8,000	107,500	
合計	70,604	16,459	71,000	585,000		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業（田・辻畑線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24年度 ~ 平成 27年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	本路線は、県道 直方行橋線とJR南行橋駅を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また児童・生徒の通学路でもあるため、現道拡幅することにより1車線から2車線に整備する。 L=180m W=7m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	現道拡幅により県道からJR南行橋駅へのアクセスの向上及び、児童・生徒の安全確保が期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	30%	60%	80%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成25年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成26、27年度で改良工事を行い計画的な完了が見込める。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地買収A=180㎡ 物件補償N=2件 物件調査	用地買収A=160㎡ 建物補償N=3件	改良工事 工事長L=90m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	5,500	22,000	8,250	44,000	
	県	0	0	0	0	
	地方債	4,000	16,200	6,000	32,200	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,485	3,638	3,250	11,800	
合計	10,985	41,838	17,500	88,000		

事業番号	1727	事業名	社会資本整備総合交付金事業(駅東通り2号線)		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	道路改良工事 L=40m W=5m 都市計画道路、東大橋西宮市線と駅東通り線交差点の信号機設置に伴う道路改良工事。					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	現在、本路線が接続する交差点には信号機がなく、交通量も多いため歩行者の横断は非常に危険であり、交通事故も多発している。車両・歩行者の信号機を設置することにより周辺住民の安全安心が期待できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		100%		100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		用地買収 A=60㎡ 改良工事 L=40m		用地買収 A=60㎡ 改良工事 L=40m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	8,800	0	0	8,800	
	県	0	0	0	0	
	地方債	7,200	0	0	7,200	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,770	0	0	7,770	
合計	23,770	0	0	23,770		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（国道10号・東徳永線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度 ~	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=300m W=5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	80%	90%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成26年度完成を目指して計画的に施工していく。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	改良工事 工事長L=95m	改良工事 工事長L=125m	改良工事 工事長L=80m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	10,000	16,100	16,500	63,876	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,190	1,100	2,100	4,762	
合計	11,190	17,200	18,600	68,638		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（道場寺駅前地区）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	排水溝を整備する環境改善工事。 工事長 L=155m 排水工（500×500）					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の排水側溝の整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	50%	100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	測量設計一式 排水溝工(500×500) L=90m	排水側溝(500×500) L=65m				
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	9,500	0	0	9,500	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,200	0	0	1,200	
	合計	10,700	0	0	10,700	

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（井無田・岩崎線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 20 年度 ~	平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=510m W=5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	65%	75%	85%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成27年度の完成を目指して計画的な整備を目指す。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	改良工事 工事長L=85m	改良工事 工事長L=90m	改良工事 工事長L=95m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	9,000	9,600	10,000	66,965	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	780	652	850	5,180	
合計	9,780	10,252	10,850	72,145		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（カシヤ・原田線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~	平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=1,400m W=4m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	35%	50%	65%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成23年度に測量設計等が完了しており5ヶ年で計画的に施工していく			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	改良工事 工事長L=300m	改良工事 工事長L=300m	改良工事 工事長L=300m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	13,500	13,500	13,500	72,000	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,898	1,893	1,900	9,196	
合計	15,398	15,393	15,400	81,196		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（東徳永2号線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~	平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=450m W=5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	30%	70%	80%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成25年度までに用地買収及び補償を完了させ、残りの3ヶ年で計画的な完了を目指す。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地買収A=600㎡ 物件補償一式	用地買収A=1,100㎡	改良工事 工事長L=150m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	9,500	9,240	19,000	84,290	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	790	1,058	1,960	7,993	
合計	10,290	10,298	20,960	92,283		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（九衛門・前田線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=380m W=5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	10%	50%	70%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成26年度までに用地買収及び補償を完了し、計画的な改良舗装工事を行う。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	測量設計一式	用地買収A=900㎡ 物件補償N=1件	用地買収A=620㎡ 物件補償N=1件	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	8,300	8,400	7,000	74,700	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	680	1,600	800	4,300	
合計	8,980	10,000	7,800	79,000		

事業番号	339	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（東徳永5号線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路舗装改良工事 L=370m W=5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	10%	40%	60%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成26年度までに用地買収及び補償を完了し、計画的な改良舗装工事を行う。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	測量設計一式	用地買収A=600㎡ 物件補償N=1件	用地買収A=400㎡ 物件補償N=1件	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	8,200	9,240	9,000	73,440	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	690	2,007	800	5,007	
合計	8,890	11,247	9,800	78,447		

事業番号	1638	事業名	再編交付金事業（前田川排水路整備事業）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度 ~ 平成 28 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	駐留軍等の円滑な実施に関する特別措置法
事業概要	排水路整備事業 L=1,200m					
達成のめやす						
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、その後の事業実施について協議を要する。					
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	10%	15%	20%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	土地評価業務一式 用地買収A=5,000㎡	用地買収A=2,000㎡ 橋りょう・ゲート・地質調査業務委託	用地買収A=1,500㎡ 物件調査業務委託 物件補償	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	48,000	49,170	37,000	801,243	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	12,000	4,362	4,900	48,757	
合計	60,000	53,532	41,900	850,000		

事業番号	1638	事業名	再編交付金事業（長野間川排水路整備事業）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~	平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	駐留軍等の円滑な実施に関する特別措置法
事業概要	排水路整備事業 L=2,000m					
達成のめやす						
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、その後の事業実施について協議を要する。					
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	5%	10%	15%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	詳細設計一式	用地買収A=1,250㎡ 土地評価業務 橋りょう・ゲート・地質調査業務	用地買収A=1,250㎡ 物件調査業務 物件補償	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	12,000	20,500	38,000	600,000	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	3,000	3,823	4,500	60,000	
合計	15,000	24,323	42,500	660,000		

事業番号	1638	事業名	再編交付金事業（道場寺・袋迫線）		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度 ~ 平成 28 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	駐留軍等の円滑な実施に関する特別措置法
事業概要	道路舗装改良工事 L=800m W=9.5m					
達成のめやす						
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、その後の事業実施について協議を要する。					
期待する効果	道路の拡幅・舗装整備、歩道を設置することにより周辺住民の安全確保が期待される。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	15%	20%	25%	100%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	用地買収A=1,500㎡ 土地評価・物件調査・詳細設計業務 物件補償	用地買収A=800㎡ 土地評価・物件調査業務 物件補償	改良工事	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	40,000	46,300	25,000	410,147	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	4,100	4,015	1,700	31,853	
合計	44,100	50,315	26,700	442,000		

事業番号	691-1938	事業名	防衛施設周辺民生安定施設整備事業(城尾・大無田線 その1・その2)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 20 年度 ~	平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
事業概要	道路新設改良舗装工事 L=1,755m W=9.5m					
達成のめやす						
留意事項						
期待する効果	本路線を拡幅・舗装整備、歩道を設置することにより、地域住民の安全性の確保、緊急時の輸送ルートの確保及び物流のルートの確保が期待されます。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	80%	100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	跨線橋新設工事(下部工) 跨線橋新設工事(上部工) 桁製作工事 改良舗装工事 L=640m(その1) 改良舗装工事 L=635m(その2)	改良舗装工事 L=320m(その2)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	309,512	115,502	0	651,931	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	165,428	59,858	0	332,646	
合計	474,940	175,360	0	984,577		

事業番号	329	事業名	給食センター関連工事		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	道路改良工事 石田新開1号線 L=45m W=4m 沖新地・大新地1号線 L=60m W=4m					
達成のめやす						
留意事項	給食センター建設工事に伴う関連事業。					
期待する効果						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		10%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		測量設計一式	道路改良工事 石田新開1号線 L=45m 沖新地・大新地1号線 L=60m 用地買収 石田新開1号線 A=90㎡	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	1,000	10,700	11,700	
	合計	0	1,000	10,700	11,700	

事業番号	事業名	道路整備事業(行事西泉線県営事業)			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 21 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	国道201号線バイパスの平成25年度開通に合わせて、国道201号草野交差点から国道201号バイパスまでの街路整備をする。					
達成のめやす	平成25年度国道201号線バイパス道路供用開始時には車道部分を完成させる。					
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。					
期待する効果	地域住民の利便性の向上及び市内交通渋滞を解消する。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	53%	95%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	(用地補償・工事)負担金、	(用地補償・工事)負担金、	(用地補償・工事)負担金、	北九州空港へのアクセス向上及び市内交通渋滞の解消を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	106,800	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	159,823	21,972	15,552	287,875	
合計	159,823	128,772	15,552	304,147		

事業番号	1844	事業名	東九州自動車道整備事業(行橋PAスマート関連)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	高速自動車国道法第11条
事業概要	東九州自動車道関連事業の一環として、行橋PAスマートICを整備する。					
達成のめやす	平成26年度行橋PA完成開通時に同時供用する。					
留意事項						
期待する効果	地域住民の利便性の向上、地域の活性化、地域住民の安心安全の確保、地域連携の一層の強化					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	20%	31%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	測量及び試験費、用地補償費、文化財発掘調査費	施工管理委託費、工事負担金	施工管理委託費、工事負担金	高速道路へのアクセス向上、産業振興、災害時の広域支援体制の向上など地域の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,973	4,011	26,945	38,929	
	合計	7,973	4,011	26,945	38,929	

事業番号	1843	事業名	東九州自動車道整備事業(行橋PA周辺道路整備)		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	
事業概要	東九州自動車道関連事業の一環として、行橋PAスマートICへの進入路整備する。					
達成のめやす	平成26年度行橋PA完成開通時に同時供用する。					
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。					
期待する効果	地域住民の利便性の向上、地域の活性化、地域住民の安心安全の確保、地域連携の一層の強化					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	64%	97%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	測量設計業務委託、建物等調査業務委託、用地補償費、	施工管理委託費、工事負担金	施工管理委託費、工事負担金	高速道路へのアクセス向上、産業振興、災害時の広域支援体制の向上など地域の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	131,159	67,485	5,727	204,371	
合計	131,159	67,485	5,727	204,371		

事業番号	事業名	東九州自動車道整備事業(行橋バスストップ整備)			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度 ~ 平成 27 年度	期間設定なし
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	
事業概要	上下路線にバスストップの上屋を設置し、駐車台数86台(3000㎡)の駐車場整備。					
達成のめやす	東九州自動車道開通後速やかに整備する。					
留意事項	認可は平成17年1月24日に受けているものの広域的な問題であり、バス会社の運行計画いかんによる。					
期待する効果	地域住民の利便性の向上、地域連携の一層の強化					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
		0.00%	14%	86台の車駐車場設置		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
		上屋設計委託費	駐車場測量設計委託費 上屋工事負担金			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	15,000	104,500	
	合計	0	0	15,000	104,500	

事業番号	1800	事業名	省エネルギー対策事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等	
事業概要	太陽光発電設置に対し助成を行い、省エネルギー対策と地球温暖化防止の推進に寄与する。					
達成のめやす	省エネルギー対策と地球温暖化防止に対する意識の向上					
留意事項						
期待する効果	地球温暖化防止に対する意識の向上及び節電に対する市民の意識向上。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	CO2削減	CO2削減				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	太陽光発電機設置の補助	太陽光発電機設置の補助		省エネルギー対策と地球温暖化防止に対する意識の向上		
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	14,433	14,400	0	28,833	
合計	14,433	14,400	0	28,833		

事業番号	26	事業名	市庁舎管理費(LED蛍光灯)		新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 32 年度	期間設定なし
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等	
事業概要	市庁舎及び消防署の蛍光灯およそ2500本をLED蛍光灯に替えることで、蛍光灯消費の削減だけでなく、節電にも繋がります。					
達成のめやす	市庁舎及び消防署の蛍光灯2500本をLED蛍光灯に替える。					
留意事項						
期待する効果	消費蛍光灯の削減、電気代の削減。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	800.00	300.00	300.00	2,500.00		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		単位: 本 年間300本ずつ庁舎及び消防署の蛍光灯をLED蛍光灯に替えていきます。			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	蛍光灯の点灯時間の長いところから順次替えていきます。	蛍光灯の点灯時間の長いところから順次替えていきます。	蛍光灯の点灯時間の長いところから順次替えていきます。	庁舎及び消防署の蛍光灯総数 約2500本 年間300本ずつ交換 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,168	2,835	2,835	23,625	
合計	7,168	2,835	2,835	23,625		

事業番号	1925	事業名	地方公営企業法適用化事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 26 年度	期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	地方公営企業法
事業概要	経理内容(経費の負担区分、資産と負債の情報、事業効果)の明確化、独立採算性(運用、活用)による合理的かつ効率的な事業経営の健全性の確保及び経営基盤の強化を図るため、地方公営企業法の法適化への移行を行う。					
達成のめやす	平成27年4月1日より地方公営企業法の適用を開始する。					
留意事項	①上水道課との組織統合も併せて検討する。 ②下水道事業法適化推進要領では、「法適用に要する経費の1/2を一般会計から繰出ることとし、当該繰出額について、特別交付税による措置が講じられる。」とある。					
期待する効果	下水道事業の経営状況(実態)や使用料対象原価の明確化と市民や議会に対する説明責任の向上による下水道事業の重要性の理解が深まる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	①基本計画の策定 ②固定資産調査、評価 ・調査方針の検討 ・資料作成 ・工事関連情報の整理 ・資産調査、整理	②固定資産調査、評価 ・資産調査、整理 ③移行事務手続き ・組織、体制の検討 ・関係部局との調整事項の整理 ④財務会計システム構築	②固定資産調査、評価 ・資産評価 ③移行事務手続き ・組織、体制の検討 ・関係部局との調整事項の整理 ・条例、規則等の制定、改正	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	1,600	9,500	1,800	12,900	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	3,500	9,500	1,890	14,890	
	一般財源	1,900	1,000	4,815	7,715	
合計	7,000	20,000	8,505	35,505		

事業番号	1926	事業名	長寿命化計画策定事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	長寿命化支援制度
事業概要	<p>下水道施設に関わる事故発生や機能停止を未然に防止し、施設のライフサイクルコスト最小化の観点を踏まえ、計画的な施設の改築を推進するために、平成20年度に創設された「長寿命化支援制度」に基づき、下水道施設の健全度に関する点検、調査を実施して、その結果に基づき「長寿命化計画」を策定し、施設の長寿命化と計画的な改築等を進めるとともに施設の予防保全的な管理の実施を進めるもの。</p> <p>【対象施設】 浄化センター、汚水中継ポンプ場、雨水ポンプ場(東部、西部、北部)</p>					
達成のめやす						
留意事項	平成25年度以降、本計画に基づく施設の改築や長寿命化が図れる修繕(設備の主要部品の交換等)のみが国庫補助の対象となる。					
期待する効果	下水道施設の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避出来る。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	①基礎調査 ↓ ②詳細調査 ↓ ③健全度評価	④長寿命化対策等基本方針の検討 ↓ ⑤長寿命化計画の策定			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	15,000	11,500	0	26,500	
	県	0	0	0	0	
	地方債	13,500	10,300	0	23,800	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	1,500	1,200	0	2,700	
合計	30,000	23,000	0	53,000		

事業番号	584	事業名	公共下水道事業全体計画設計事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	下水道法
事業概要	行橋公共下水道事業の全体計画を見直し、みやこ都市下水路地区の浸水対策を実施するために必要な都市計画下水道の変更及び下水道変更認可を行う。					
達成のめやす	平成25年度完了					
留意事項	福岡県河川課等との協議が必要。					
期待する効果	津田地区の浸水被害の解消。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	●行橋公共下水道事業全体計画策定	●行橋都市計画下水道変更申請 ●行橋公共下水道事業変更認可申請		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	19,961	34,755	0	54,716	
合計	19,961	34,755	0	54,716		

事業番号	1851	事業名	北部雨水幹線建設事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	下水道法
事業概要	既設の北部1号幹線より国道201号線までの約200mの雨水幹線の整備を行う。					
達成のめやす	平成26年度完成					
留意事項						
期待する効果	既設水路を改良することにより道路冠水等の浸水被害の解消。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	●水路実施設計	●用地及び補償	●水路工事	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	5,000	25,000	35,000	65,000	
	県	0	0	0	0	
	地方債	7,600	22,500	31,500	61,600	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	756	5,157	3,500	9,413	
合計	13,356	52,657	70,000	136,013		

事業番号	586	事業名	汚水管渠建設事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 5 年度 ~	平成 38 年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	下水道法
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とし、処理場ならびに汚水管渠の建設を行い下水道の整備を図る。行橋市汚水処理構想を見直しながら全体計画の区域及び事業計画期間を策定し、計画的に整備を行う。					
達成のめやす	平成27年度下水道処理人口普及率20.1%					
留意事項						
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共用水域の水質保全。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	16.10%	17.70%	18.80%	86.70%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		下水道処理人口普及率とは行政区域内の総人口に占める処理区域内人口の比率			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	●汚水幹線 L=300m ●汚水管渠 L=2,960m	●汚水管渠 L=3,900m	●汚水管渠 L=4,300m	●汚水幹線 L=41,500m ●汚水面整備 A=1,618ha ●汚水中継ポンプ場 2箇所 ●処理場 1箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	189,000	216,500	168,500	26,363,350	
	県	0	0	0	0	
	地方債	209,400	247,500	214,000	13,137,300	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	104,639	129,916	118,972	28,442,350	
合計	503,039	593,916	501,472	67,943,000		

事業番号	事業名	アセットマネジメント調査業務委託事業			新規・既存の別	新規
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	地方公営企業法
事業概要	投資、維持管理を適切にマネジメントし、収支バランスの取れた健全経営や利用者へのサービスの向上を図る手法としてのアセットマネジメントを導入する。					
達成のめやす	アセットマネジメント計画の策定及び計画の実施					
留意事項						
期待する効果	資産の状態に注目することで、投資・維持管理を適切にマネジメントし、収支バランスのとれた健全経営を実行し、水道利用者へのサービスの向上に努めます。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		未定			
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	アセットマネジメント基本計画の策定 基本システムの構築	アセットマネジメント計画の策定 拡張システムの構築				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	20,597	23,971	0	44,568	
合計	20,597	23,971	0	0		

事業番号	事業名	高度浄水施設等整備事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22年度 ~	平成 29年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	
事業概要	今川の原水水質は「アルミニウム及びその化合物」、「鉄及びその化合物」、「マンガン及びその化合物」及び、「色度」「濁度」が水質基準以上で、藻臭及びかび臭が感じられるため矢留浄水場の緩速ろ過を廃止すると共に粒状活性炭処理施設を新たに築造し、高度処理を行うことによって給水の安全性を確保するものである。					
達成のめやす	粒状活性炭処理施設の整備					
留意事項						
期待する効果	高度処理を行うことによって給水の安全性を確保できる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	・粒状活性炭処理施設築造工事 1式	・H24の継続工事		・粒状活性炭処理施設の整備		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・粒状活性炭処理施設築造工事(矢留) 1式	・粒状活性炭処理施設築造工事(矢留) 1式 継続		・矢留及び行橋浄水場活性炭施設築造 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	216,739	64,861	0	462,199	
	県	0	0	0	0	
	地方債	538,300	129,700	0	884,400	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	5,325	32,890	0	56,075	
合計	760,364	227,451	0	1,402,674		

事業番号	事業名	老朽管更新事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 19 年度 ~	平成 32 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	
事業概要	本市は、老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。					
達成のめやす	老朽管付設替延長L=15,358m					
留意事項						
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	L=2,638m		L=450.0m	・配水管布設替工事L=15,358m		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・配水管布設替工事 L=2,638m ・舗装工事 L=2,638m		・配水管布設替工事 L=450.0m ・舗装工事 L=450.0m	・測量設計L=15,358m ・配水管布設替工事L=15,358m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	37,363	0	29,700	265,938	
	県	0	0	0	0	
	地方債	37,300	0	29,700	262,900	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	59,341	0	13,000	171,568	
	合計	134,004	0	72,400	700,406	

事業番号	事業名	重要給水施設配水管事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24年度 ~	平成 32年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	期間設定なし
事業概要	本市は、平成22年3月に地域防災計画を策定し、災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点などこれまで四次にわたる拡張事業を完了した。平成8年度より開始した第五次拡張事業、水道広域化施設整備費の目的は、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加、また、平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加による将来の供給量の不足が予測されるものに対応するため、京築地区水道企業団への加入により浄水受水をおこない、配水管等を整備することにより住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善及び給水の確保を					
達成のめやす	・配水管布設替工事L=12,910m					
留意事項						
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	L=980.0m		L=605.0m	・配水管布設替工事L=12,910m		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・配水管布設替工事 L=980.0m ・舗装工事 L=980.0m		・配水管布設替工事 L=605.0m ・舗装工事 L=555.0m	・測量設計L=12,910m ・配水管布設替工事L=12,910m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	30,955	0	28,266	271,320	
	県	0	0	0	0	
	地方債	61,900	0	56,500	542,600	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	39,003	0	21,234	183,949	
合計	131,858	0	106,000	997,869		

事業番号	事業名	第5次拡張事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 8 年度 ~	平成 32 年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	期間設定なし
事業概要	本市は、昭和26年に水道事業を創設し、これまで四次にわたる拡張事業を完了した。平成8年度より開始した第五次拡張事業、水道広域化施設整備費の目的は、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加、また、平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加による将来の供給量の不足が予測されるものに対応するため、京築地区水道企業団への加入により浄水受水をおこない、配水管等を整備することにより住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善及び給水の確保を図るものである。					
達成のめやす	計画給水人口60,000人と計画1日最大給水量23,800t					
留意事項						
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	L=1,550.0m	L=1,900.0m	L=675.0m	計画給水人口60,000人と計画1日最大給水量23,800t		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・配水管布設工事 L=1,550.0m ・舗装工事 L=1,515.0m	・配水管布設工事 L=1,900.0m ・舗装工事 L=1,900.0m	・配水管布設工事 L=675.0m ・舗装工事 L=675.0m	・測量設計 ・配水管布設工事 ・配水池築造工事 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	16,172	15,049	7,573	377,847	
	県	0	0	0	0	
	地方債	16,100	15,000	7,500	377,800	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	16,100	15,000	7,500	377,800	
	一般財源	27,774	44,307	13,927	401,006	
合計	76,146	89,356	36,500	1,534,453		

事業番号	事業名	水道広域化施設整備事業			新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	期間設定なし
事業概要	漏水箇所特定のため、給水区域内全域の調査を行う。この結果をアセットマネジメントに反映させ、計画的に管路の改修を行う。					
達成のめやす	漏水箇所の調査完了					
留意事項						
期待する効果	水道水の安定供給と有収率の向上					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	給水区域内の調査			・漏水調査の完了		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	・給水区域全域			・漏水調査の完了		
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	17,528	0	0	0	
合計	17,528	0	0	0		

事業番号	1944	事業名	再編交付金事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~	平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 期間設定なし
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	
事業概要	松原地区井戸ポンプ施設を新設し、安心安全な水の供給をする。					
達成のめやす	井戸ポンプ施設を設置し、松原地区住民へ安心安全な水を供給する。					
留意事項						
期待する効果	松原地区住民の安全な飲用水確保。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	井戸ポンプ施設設置					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	井戸ポンプ施設設置					
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	7,153	0	0	7,153	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
合計	7,153	0	0	7,153		

事業番号	236	事業名	音無苑施設整備事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業概要	老朽化したし尿処理施設音無苑を使用できるように施設を整備する工事					
達成のめやす	老朽化したし尿処理施設音無苑を延命化できるかどうか					
留意事項						
期待する効果	老朽化したし尿処理施設音無苑を延命化する					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	音無苑を延命化する		音無苑を延命化する	音無苑を延命化する		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	濃縮汚泥貯留槽補修工事及び雑排水槽補修工事	循環ポンプ2台・汚泥返送ポンプ6台取替工事	流量計取替工事、高圧盤・配電盤取替工事、中央操作室制御盤取替工事	老朽化した音無苑を整備し延命化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	90,758	30,618	64,565	0	
	合計	90,758	30,618	64,565	0	

事業番号	233	事業名	じん芥収集車購入事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業概要	一般廃棄物処理計画に従って市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るためにじん芥収集車を購入する。					
達成のめやす	じん芥収集車を購入することにより、効率的に収集運搬できる。					
留意事項						
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	ごみの収集運搬を円滑にする。	ごみの収集運搬を円滑にする。	ごみの収集運搬を円滑にする。			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	じん芥収集車を購入する。	じん芥収集車を購入する。	じん芥収集車を購入する。			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	8,500	9,694	9,000	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	425	0	0	0	
合計	8,925	9,694	9,000	0		

事業番号	221	事業名	清掃事業所維持改修工事		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	期間設定なし
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業概要	し尿・ごみ収集に伴う事業所運営経費。清掃事業所駐輪場改修工事。事業所倉庫解体工事。					
達成のめやす	雨カッパ等の干す場所を確保でき、雨の降る日が続いてもし尿・ごみの収集業務を円滑にできるようになる。白蟻が入り老朽化した倉庫の解体する。					
留意事項						
期待する効果	雨カッパ等の干す場所を確保でき、雨の降る日が続いてもし尿・ごみの収集業務を円滑にできるようになる。白蟻が入った老朽化した倉庫を解体し地元にも迷惑になる建物を撤去する。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	雨カッパ等の干す場所を確保できる	白蟻の入った建物を撤去できる。				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
	駐輪場の改修工事をする。	白蟻の入った建物を撤去する				
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	756	0	0	0	
	合計	756	0	0	0	

事業番号	234	事業名	し尿収集車購入事業		新規・既存の別	既存
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 年度 ~ 平成 年度	期間設定なし
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業概要	一般廃棄物(し尿)を収集運搬処理することにより、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るためにし尿収集車を購入する。					
達成のめやす	し尿収集車を購入することにより、効率的に収集運搬できる。					
留意事項						
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終目標		
	し尿の収集運搬を円滑にする。		し尿の収集運搬を円滑にする。	し尿の収集運搬を円滑にする。		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					
年度の事業内訳	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業の位置づけ		
			し尿収集車を購入する。			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳		平成24年度	平成25年度	平成26年度	全体事業費	
	国	0	0	10,000	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
	合計	0	0	10,000	0	